

2026 出張!

サッカーキッズ大集合

SOCCER KIDS

みんなあつまれ!

IN

愛和福祉会

もみじ台北保育園 報告

2026. 8. 24 (一社)札幌地区サッカー協会 キッズ委員会

7月27日(月)、8月17日(月)と2回にわたって厚別区の「愛和福祉会 もみじ台北保育園」に伺わせていただきました。7月27日は、年長クラス12名、年中クラス15名の園児と真夏の暑さの中、こまめに水分補給をしながら体を動かしたり、サッカーをしたりと楽しい時間を過ごしました。8月17日は、前半の年中クラス14名が活動を行う時間帯は小雨が降り、屋根のあるスペースでの活動となりましたが、後半の年長クラス11名が活動を行う時間帯は、太陽も顔を出してくれ、園庭を広く使って楽しむことができました。



ウォーミングアップ!!

ストレッチをしたり、走ったり、ジャンプしたりと、まずは、しっかりと体を温めてもらうとともに、楽しめる内容で心も温めてもらっています。また、ボールとも仲良くなってもらうために、ボールを持ったまま行っていくことができる運動遊びを提供できるように心がけています。



レッツ チャレンジ!~まずは、やってみよう~

ボールを投げ上げてキャッチしたり、ももトラップからキャッチしたり、背中でボールを止めたり、カニさんになってボールを運んだり・・・コーチからの挑戦状に対して、もみじ台北保育園のみなさんのチャレンジする気持ちが素晴らしかったです。積極的に挑戦し、自分なりにコツを見つけて楽しんでくれている姿が見られました。まずは、「やってみること」。そこから学ぶことも多いはずですよ。



ゴールをねらってキック・キック・キック!



今回は、2回の訪問日程が近いということで、2回を1セットと考え、1回目にはドリブルを、2回目にはシュートをと、それぞれたくさん経験できるように時間を確保して取り組んでもらい、活動に浸ってもらうことを大切にしました。

ゲームタイム



もみじ台北保育園のみなさんは、ゲーム慣れをしているので、大盛り上がりの時間となりました。U6年代のゲームでは、手でボールを止めてしまう子が見られます。「サッカーだから手を使っちゃダメ。」というよりも、手でボールを止めに行ったときに、ボールを蹴ろうとする子の足が顔に当たってしまい危険です。そのために、「手を使わないように!」と声をかける必要があります。